

児童発達支援

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

参考様式1

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導員室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	② 職員の配置数は適切であるか	○			
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構成された環境になっているか、また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか、また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか	○			
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の実施	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			
	⑪ 子どもの適切な行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			
関係機関や保護者との連携	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しが必要かを判断しているか	○			
	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もよさおしい者が参加しているか	○			
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○	○		
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもと主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○	○		
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
㉗ 市の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○				

㉔	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		9		
㉕	目録から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9			
㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家庭教育支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	9			
㉗	選任規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9			

児童発達支援

保護者等向け 児童発達支援評価表

参考様式2

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	
環境	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○					
	②	職員の数や専門性は適切であるか	○					
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境 (※1) になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○					
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○					
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 (※2) が作成されているか	○					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援 (本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○					
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○					
	⑧	活動プログラム (※3) が認定化しないう工夫されているか	○					
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○					
	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	○					
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム (ペアレント・トレーニング (※4) 等) が行われているか	○					
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、経過理解ができているか	○					
関係構築	⑭	定期的に、保護者に対して相談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○					
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	○					
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	○					
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○					
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や課題に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	○					
	⑲	個人情報取扱いに十分注意されているか	○					
	危機対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	○				
		㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○				
	評価	㉒	子どもは通学を楽しみにしているか	○				
		㉓	事業所の支援に満足しているか	○				

(注釈)

(※1) 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

(※2) 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

問	しているか				
28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		9		
29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		9		
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9			
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	9			

児童発達支援

事業所における自己評価結果 (公表)

参考様式3

令和 6年 8月10日

事業所名 児童サービス 世のうた

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内 容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が専任職員等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>				
	② 職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>				
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、関心の特性にに応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>				
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>				
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参加しているか	<input type="radio"/>				
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>				
	⑦ 事業所内自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所のホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>				
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>				
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>				
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>				
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>				
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援 (本人支援及び移行支援)」、「福祉支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目を適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>				
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>				
児童発達支援計画	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>				
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>				
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>				
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>				
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>				
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>				
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しを必要とするか	<input type="radio"/>				
関係機関との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もよきわい者が参加しているか	<input type="radio"/>				
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>				
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>				
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもと主治医や協力医療機関等と連携体制を整えているか	<input type="radio"/>				
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校 (幼稚園) 等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を認めているか	<input type="radio"/>				
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校 (小学校) との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を認めているか	<input type="radio"/>				
その他	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、調査や研究を実施しているか	<input type="radio"/>				

14	けているか				
28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	9			
29	〔自立支援〕協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		9		
30	地域から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9			
※	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家庭教育プログラム（ペアレント・トレーニング等）の実施	9			

児童発達支援

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

参考様式4

公表日 令和6年4月10日

事業所名 児童支援センターがのうた

保護者等数 (児童数) 12 回収数 12 割合 100%

評価項目	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	
						ご意見を踏まえた対応	
環境	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○					
	② 職員の数・質や専門性は適切であるか	○					
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構成された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にされているか	○					
	④ 生活空間は、清潔で、心地よい過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○					
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	○					
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援 (本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目を適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○					
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○					
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	○					
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○					
	⑩ 障害程度、利用者の負担等について丁寧な説明がなされたか	○					
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の内容及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	○					
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム (ペアレント・トレーニング等) が行われているか	○					
保護者 (ご家族) からの評価	⑬ 目標から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態、共通理解ができているか	○					
	⑭ 定期的に、保護者に対して相談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○					
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が実現されているか		○				
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に関心・理解され、相談や申入れをした際の迅速かつ適切な対応がなされているか	○					
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○					
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	○					
	⑲ 個人情報取扱いに十分注意されているか	○					
	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、緊急を想定した訓練が実施されているか	○					
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○					
	㉒ 子どもは通所を喜んでいるか	○					
㉓ 事業所の支援に満足しているか	○						

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)」は、保護者等の皆様へ「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。